

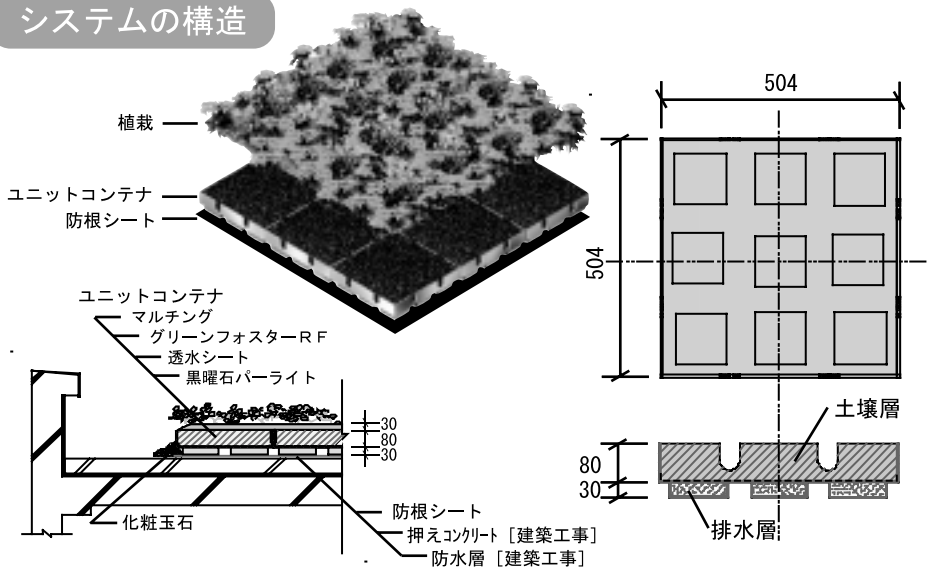
◇TRG屋上緑化ユニット工法の特徴

- ・ユニットコンテナを屋上にならべるだけの工法なので、土留め用の見切り材の設置が不要で簡単に短期間で屋上緑化を実現できます。
  - ・ユニットコンテナ側面の連通孔で土壌は連続性を確保し、植物の根や水が行き来することで、植物の健全な生育を実現します。
  - ・軽量（湿潤比重0.76）で豊富な腐植を持ち、保水性・保肥性に優れた四川泥炭を配合した屋上緑化用土「グリーンフォスターRF」は保水性に富み、薄い土壌厚での緑化を可能とし、夏場の灌水も最低限に抑えます。
  - ・ユニットコンテナの原料は廃車のバンパーを再利用しています。
- 当社ではこうした環境に配慮したリサイクル商品も企画し、商品化しております。



里山学習館「エコの森ハウス」(豊田市)

システムの構造

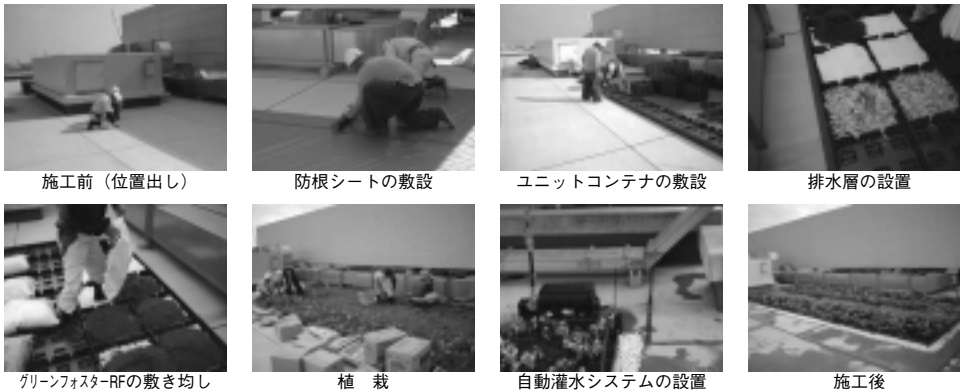


■主要資材

- グリーンフォスターRF**  
軽量で豊富な腐植を持ち、保水性/保肥性に優れた四川泥炭を配合した屋上緑化用土
- ユニットコンテナ**  
土留め用見切り材が不要で、容易に屋上緑化を実現できる植栽基盤用コンテナ
- 防根シート**  
植物の根が屋上の防水層を傷つけ、漏水を引き起こすことを防ぐシート

■施工事例

■施工手順



研修棟建屋の屋上



事務本館の屋上